

## 第50回あすなろ運営推進会議

2023年 9月 27日

出席者 平井淳、安井克樹、大宮チズ子、沼田雅夫、田野直子、  
橋本紀子、石名田真人、河坂昌利、佐藤智昭、植田句子

### 1. あすなろ事業報告

#### ①人事異動

#### ②7, 8月の問い合わせ

#### ③サービス利用の状況

泊りが最近では4~5人になっている。泊まり希望が増えている。

通いサービスも13~14人の時がある。

#### ④レクリエーション、行事等の実施報告

ビデオで今までのあすなろのレクリエーションの様子を見て頂く。

今後は地域の人を巻き込んでレクリエーションを充実させていきたい。

### 2. 交流センターの活動報告

短時間利用 1名⇒8, 9月骨折で休み（日吉台東包括からの紹介）

週1回、デイサービス希望あるも制度的に利用が出来ない。

サロンあすなろ1名利用⇒夫を亡くされて、ここを利用。娘から母の顔つきが明るくなったと言われる。太極拳、手話、子育て支援サロン（終了後、子育て相談あり）

### 3. 感染症対策について

最近コロナだけでなくインフルエンザ、プール熱、ヘルパンギーナも流行っている。

### 4. 小規模多機能型居宅介護事業「サービス評価」について

各項目についてのご意見

#### （1）事業所の自己評価について

地域に根付いた活動ができてきた。今後も引き続き、地域とのかかわりを強化していきたい。地域の高齢者が住み慣れた地域で未永く生活できるよう支援したい。

#### （2）事業所のしつらえ・環境

- ・外観よりも内観が、高槻の森林を多用され、素敵だと思った。
- ・いつもきれいに清掃されていて、清潔に保たれているなど感じた。
- ・高齢者施設独特な臭いがしないなど感じた。←次亜塩素酸水で消毒脱臭している。アロマの噴霧の効果も大きい。
- ・レクで作った利用者さんの作品が素敵だと思った。
- ・事業所としては面積が広くないため、立位の体操などはなかなかしにくい環境であるが、季節

の飾り付けや、利用者様の行動のしやすさはある。事業所前が車通りの多い道なので、常に注意する必要あり。

- ・スタッフ皆仲がよくいい環境です。
- ・窓が大きく、新緑が見渡せて、とても良い。 感染対策もちゃんとしている ジアスイ噴霧、換気コール等。 BCP 対策をちゃんとしているのか？ 食器棚の上の物は落ちないのか？
- ・住宅地で、比較的静かな環境であるが、すぐそばに 交通量の多い道路があり、離設等があれば、利用者が、危険に晒されるリスクがある。 予防のために、センサー設置しリスクの軽減に努めていると思う。
- ・以前と比較してしまうので とても働きやすく利用者様も私としたらゆとりをもって接しやすくなりました。 今の環境は狭いながらも窓から見える自然環境が息抜きできる環境だと思います。
- ・アロマを香らせ、癒やしとリラックス空間を演出できている。 ・事業所内の消毒、清潔保持、加湿は次亜塩素酸水を使用（蒸気もあり）することにより保たれている。 ・丁寧に親切な対応を心がけ、玄関には季節を感じられる飾り付けで訪問者を温かく出迎えている。
- ・こじんまりとした規模が丁度良いと思います。リビングから見える緑がとても美しく、最高の環境だと思います。床には木材が使われており、施設全体の作りがとてもきれいです。キッチンがリビングに隣接しているので、料理中に漂う美味しい匂いが利用者様にとって良い刺激になっています。最近ではアロマを導入し、介護施設とは思えないほどリラックスできる空間になっています。このため、利用者様も職員も癒されていると感じています。
- ・木の温もりを感じられる施設となっており、周りには緑が多く、とても良い環境にあると思います。ご利用者様も緑があって眺めがいいとおっしゃっています。
- ・木の温もりを感じられる施設となっており、周りには緑が多く、とても良い環境にあると思います。ご利用者様も緑があって眺めがいいとおっしゃっています。
- ・清潔な環境を保ち、家族や地域の方が来訪いただきやすく、利用者様の作品を飾るなどの環境に取り組んでいる。

### （3）事業所と地域のかかわり

- ・地域のお祭りに参加 ・子育てサロン ・太極拳 ・手話講習会 ・犬猫の譲渡会
- ・地域の保育園児さんとの交流は良い刺激になっている。地域交流センターあすなろがあることで、利用者様ではない方と利用者様との交流が生まれている。先日もパステルアートにいらした方が利用者様と対話され、大いに盛り上がっていた。
- ・あすなろ前の掲示板に、ウエスの お願い、職員募集、行事の案内等、貼り付けている。 それを見ている地域の方が連絡を くれ、スタッフが対応。 祭りには毎年参加。地域との関わりは、一部屋を交流会、講座などに設けて、開放された環境だと思う。
- ・近くの保育園児達との交流は是非続いて行ってほしいと希望します。 老人は小さな子には笑顔がみられます。
- ・利用者の体調に配慮して外出の機会を持ちたい。 ・利用者の家族会を開催したい。 掲示板を活用して、地域の方々に不要になったタオルや衣類を提供していただく取り組みを始め、非常に

効果があり、とても嬉しく、ありがたいと感じています。地域の方も、喜んでもらってよかったわ、と仰ってくださっています。それ以外は、最近、近所の保育園さんとの交流が始まり、毎回とても楽しいイベントとなっていて素晴らしいと思っています。それ以外はあまり活発ではないと思います。多くの地域住民が施設の存在を知らず、逆に施設側も地域の情報に疎いと思います。季節の行事やカフェなど、地域の住民が参加できるイベントを定期的で開催して、地域ともっと交流して絆を深めると良いと思います。地域の学校から体験アルバイトを以前受けたことがあると思いますが、とても良いことだと感じていました。

#### (4) 地域に出向いて本人の暮らしを支える仕組み

- ・利用者様のご家族だけでなく、その近所の方との関係も暮らしを支える仕組みの一つだと思います。利用者様がその地域で安心して暮らせるように。
- ・小多機を活かした、訪問だけの在宅支援。小多機だけでなく訪問看護師、訪問リハなど、多職種を、取り入れた、安心安全を地域に定着できる機能。
- ・訪問や送迎等、家族様との関わり有り、必要時はれんらくを取り合うなど、出来る所での支援を行っている。
- ・地域の方々の訪問も積極的に行っており、買い物やその他暮らしに必要な事の手伝いにも取り組んでいる。
- ・向かいの保育園との定期的な交流を行っている（最近ではハロウィンイベントなど）。
- ・犬猫譲渡ボランティア会に場を提供した。
- ・地域内外の行事に参加して、地域の方と交流し連携する機会を設けたい。
- ・仕組みについてはよくわかりませんが、最近は業務をこなすだけで精一杯な日もあると感じています。特に職員が不足しているときには、出向くことが難しい日もあります。一人暮らしの方々は、特に寂しさを感じているようなので、お話し相手として出向き、必要なお手伝いができれば良いなと思っています。
- ・コロナ流行や人員不足のため、積極的に地域イベントには参加できていない。今後、地域行事の参加や散歩など、外出レクを企画し、地域資源の活用を目指したい。
- ・傾聴ボランティアの方々には、毎回大変助けていただいています。以前には、手品や楽器演奏などをしてくださる方々に来ていただき、利用者様と職員が楽しい時間を過ごすことができました。これからも、多種多様なボランティアの方々に来ていただければ嬉しいなと願っています。

#### 5. その他

虐待防止研修⇒ユーチューブで視聴と感想アンケート実施。

- ・意図をはっきりと提示して視聴しないと今後につげられない。動画だけを見せるのは安易なやり方に思える。毎日の業務の中で引っ張り出すことも大事。あすなろの具体例を研修で出す事も検討してみてもいい。職員が利用者から暴力を受けることもあるのでそういう事も検討中に入れておくといい。(大宮様)⇒法令を皆に知ってもらう事が大事。今年は継続的にやっていきたい。
- ・動画を見て、振り返りの動画がその後あればいい(橋本様)

次回 11月29日 10時~11時